



きりんぐみだより

6月

最近の子どもたちの様子

毎朝早い時間から園庭に出て遊ぶ子どもたち！サッカーやボール投げ、鉄棒が人気の遊びです。また、ダンボールを見つけると自分たちで考え形を作っていきます。その中で子どもたちだけでは出来ないことも発生してきます。そんな時、「丸く切って」「窓を作りたいんだけど・・・」と声を掛けてくる姿も見られ、少しずつ子どもたちが思う形へ変化していきます。生活面では、生活の流れも分かり身の回りの事をしっかりとやってくれるきりん組！様子を見てると着替えた衣類を丁寧に畳む姿が見られます。「きれいに畳めてるね」と声を掛けると他の子どもたちへの刺激にもなる様できれいに畳んだ衣類をみせてくれる子どもの姿も少しずつ増えてきました。

2018年6月1日 保土ヶ谷保育園
きりん組担任

境木保育園へ行った

境木保育園へとの交流は楽しかったようで、「また境木保育園行く？」と聞いてくる姿も見られます。境木保育園では、広い原っぱで思いっきり遊び、虫を捕まえたり花を見つけたり・・・保土ヶ谷保育園ではなかなか出来ない体験も出来ました。友達の名前を覚えた子どももいて、「ひとりだけ名前知ってるよ」と得意気に教えてくれる場面も見られました。次はどの様な交流の機会が持てるか考え、継続した繋がりを持っていきたいと思えます。

《製作大好き》

きりんぐみはさまざまなものを作ることが大好きです。そのため保土ヶ谷保育園の中で一番折り紙や画用紙セロハンテープなどの制作に必要な道具や材料を使っています。そしてアイディアも保土ヶ谷保育園ナンバーワン！大人が「おっ！すごい」と関心するようなものをたくさん作っています。折り紙を何枚も組み合わせて作った自分だけの本や、ダンボールと折り紙を組み合わせて作った鉄砲などジャンルも色々です。時々せっかく作った作品が転がっている事もあるので、作った物や作る為の材料を大切にすることも今後伝えていきたいと思えます。

レストランで食事？

きりん組の昼食スタイルを変更して数週間が経ちました。導入当初は、トレーにご飯茶碗を乗せて運び次に汁椀を乗せ運び・・・何度も往復する姿も見られていましたがあっという間に手慣れた手つきに変わってきました。自分で食べられる量を盛り付ける事で食事を残す子がほとんどいけません。完食できた事を自信に少しずつ食べられる量も増えていくといいなと思えます。

寝たくないな・・・

昨年と比べ午睡の時間が遅くなり13時頃から14時30分まで午睡をしています。年長クラスになると体力もついてきて寝たくないな・・・と言う子どもの姿も見られます。懇談会で午睡の話をさせて頂きましたが、今は体を休める意味でも短時間でも横になろう、と声を掛けています。しかし寝たくない子にとってその時間は憂鬱な時間になっているのでは？と考えます。そこで例年ですと12月頃から午睡を止めていますが、今年度は早めに午睡を止めていこうかと考えています。その際は、一人一人の体力を相談させて頂きアンケートを実施しますのでご協力お願いします。

7月の保育

- 身の周りを清潔に保ち、必要な習慣を身につけようとする。
- 自分の思いを伝えたり、相手の考えを聞いたりしながら、生活や遊びを進め、友だちとの関わりを深める。
- 梅雨時期の自然現象や身近な昆虫などに興味関心を持ち調べたりする。
- 自分なりの目的を持ち、遊びの中で試したり工夫したりする事を楽しむ。